受付
-7. 2. -
印西市子ども家庭課

完了届

令和７年　２月　３日

印西市長　藤代　健吾　様

受注者
住所　千葉県印西市瀬戸[redacted]
氏名　ＮＰＯ法人ハートフルコミュニケーション
千葉エリア
福田　潔子[redacted]

下記のとおり業務が完了したので、届け出します。

記

１　委託件名　　虐待予防事業「子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子どもの心のコーチング」

２　委託場所　　印西市内

３　請負金額　　金３００，１９０円

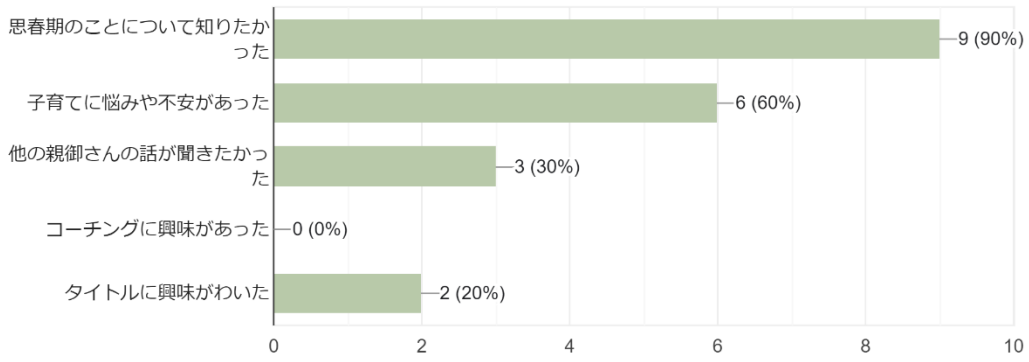
４　期　　間　　令和６年４月１日　～　令和７年３月３１日

５　完了年月日　令和７年１月２７日

思春期講座アンケート　（10/14　17：00 現在）

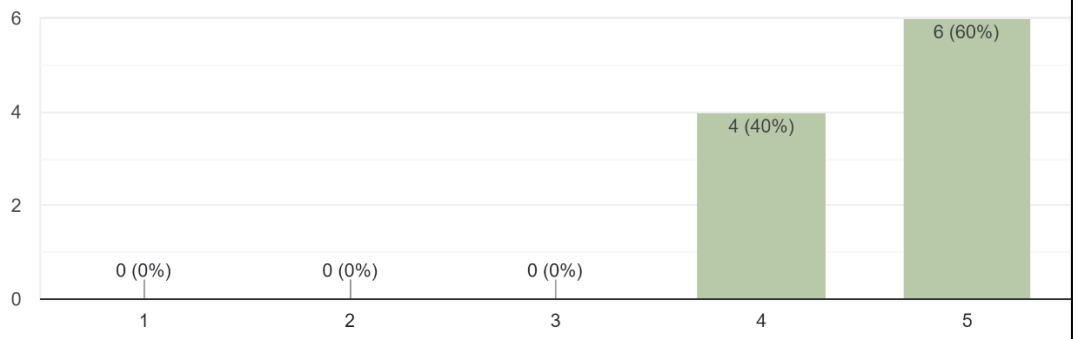
この講座に参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

10 件の回答



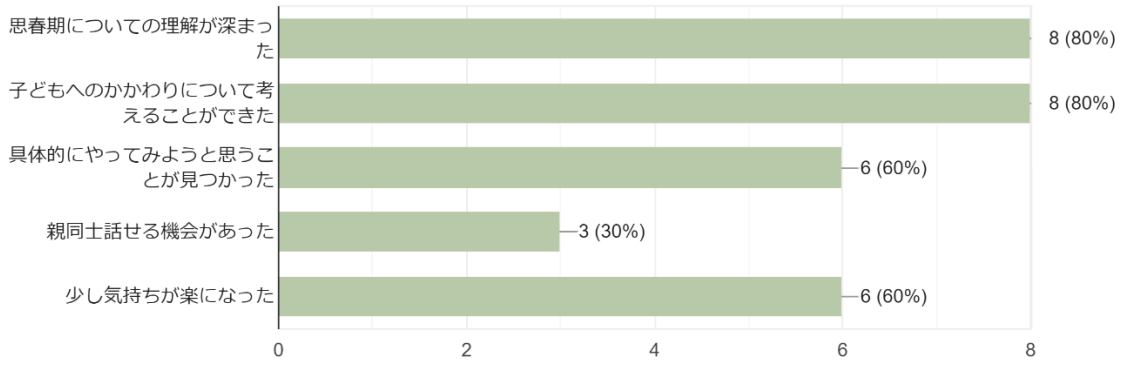
講座内容についてお尋ねします 講座全体の満足度は？

10 件の回答



講座に参加してよかった事はどんなことですか？（複数回答可）

10 件の回答



本日の講座に参加した感想、ご意見など、ご自由にお書きください

（７件の回答）

・繰り返す、やってみます！！！
・子供の気持ちもわかりました。
・自分の育児について、考えることができました。ありがとうございました。
・講師の先生のすすめ方が、とてもわかりやすくて良かったです。
・反抗期に悩んでいたので、いろいろな話を聞く事が出来たので本当に参加して良かったです。
貴重な時間をありがとうございました。
・思春期の子育ての実践できるヒントをもらえてよかったです
・講師の方の話がわかりやすく、非常に参考になった。

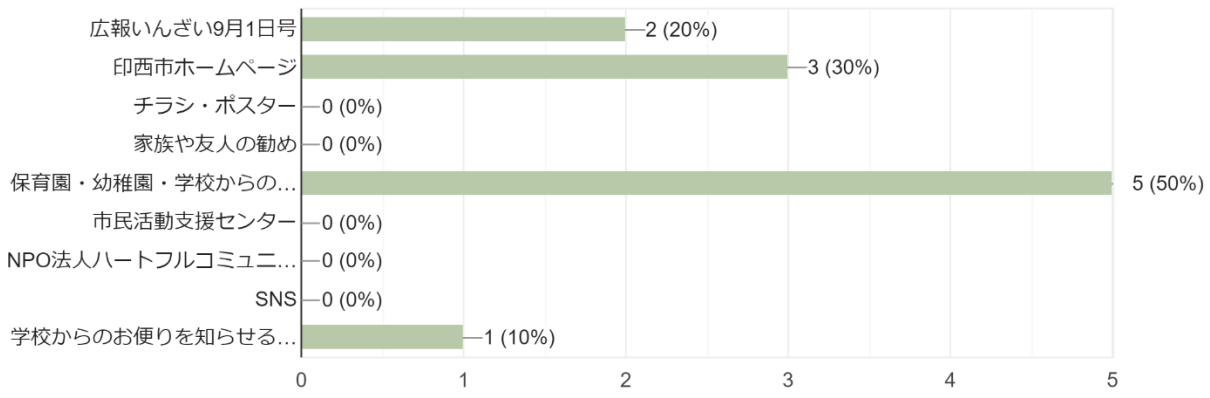
今後どのようなテーマの講座があれば参加したいですか？ご自由にお書きください

２ 件の回答

・思春期については定期的に聞きたいです
・スマホが子供の脳に与える影響。
・受験生の子どもとの関わり方
・先生がおっしゃることは理解できるし、理想論ではあります。それはわかっているけど、
具体的にどう動けばいいの？という疑問があります。
参加者の具体的な事例をあげて、それに対してどう動くかというワークショップがあると
ありがたいです。参加者はお互いのことを話すことで救われることもあると思います。
・今回の会のその後

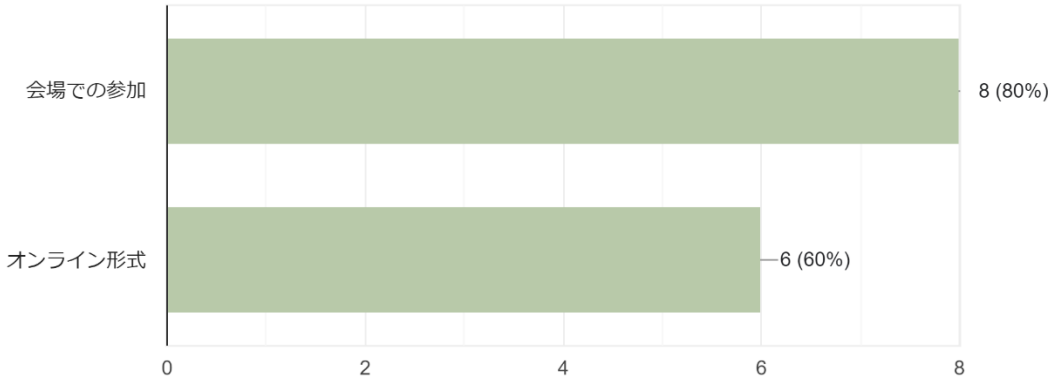
本日の講座の情報はどこでお知りになりましたか？（複数回答可）

10 件の回答



どんな講座形式がいいですか？

10 件の回答

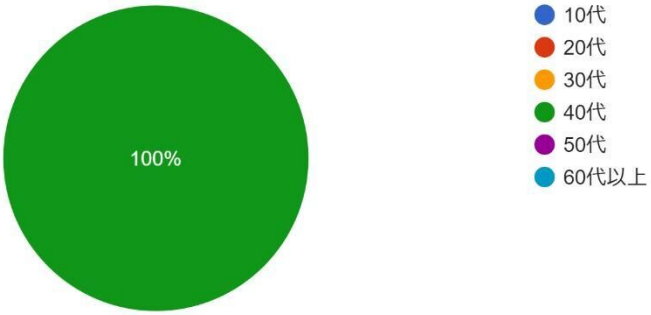


今回の電子申請での申し込みについて

10 件の回答

あなたの年代を教えてください

10 件の回答



印西市子ども家庭課主催　思春期子育て講座

思春期の子どもとの向き合い方

～どうする？　親のイライラ、子どもとの距離感～

これって思春期？

これまでと違った子どもの姿に、どう接したらいいか戸惑いを感じていませんか？
子どもが幸せに「自立」していくために、子どもとどう関わっていけばいいのか
参加者同士の対話や体験ワークを通して学びます。

参加費無料
先着20名
（事前申込制）

日　時　▶10月5日（土）10:00～12:00

会　場　▶ふれあいセンターいんば
（千葉県印西市美瀬1丁目25番地）

対象者　▶市内在住の小学校高学年～中学生の保護者

講座内で、参加者のグループワークがあります
＊託児なし　＊お子様同席での受講はできません

講師・団体紹介▼

NPO法人ハートフルコミュニケーション理事　福田　潔子

ハートフルコミュニケーション®のテーマは子どもの幸せな自立。子どもの「生きる力」を引き出すことを提案しています。子育てにコーチングを取り入れたプログラムを全国各地で実施。

ホームページ ▶ http://www.heartful-com.org

内容▼

- 思春期とはどういう時期か？
- この時期に子どもに育てたい力とは？
- 親の立ち位置
- 自立を促すサポート方法

申し込み

9月2日（月）9時～　10日3日（木）17時締切

右の2次元コード、又はURLよりお申し込みください

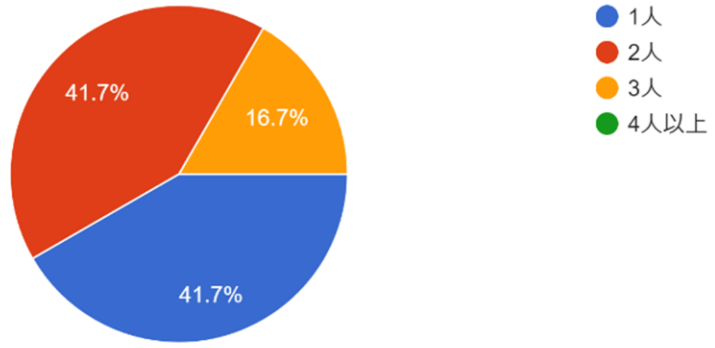
https://apply.e-tumo.jp/city-inzai-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=34225

お問い合わせ ▶ 子ども家庭課児童相談係　電話：0476-33-4961

乳幼児期子育て講座「子どもを幸せにするしつけ」アンケート　2024．10.22

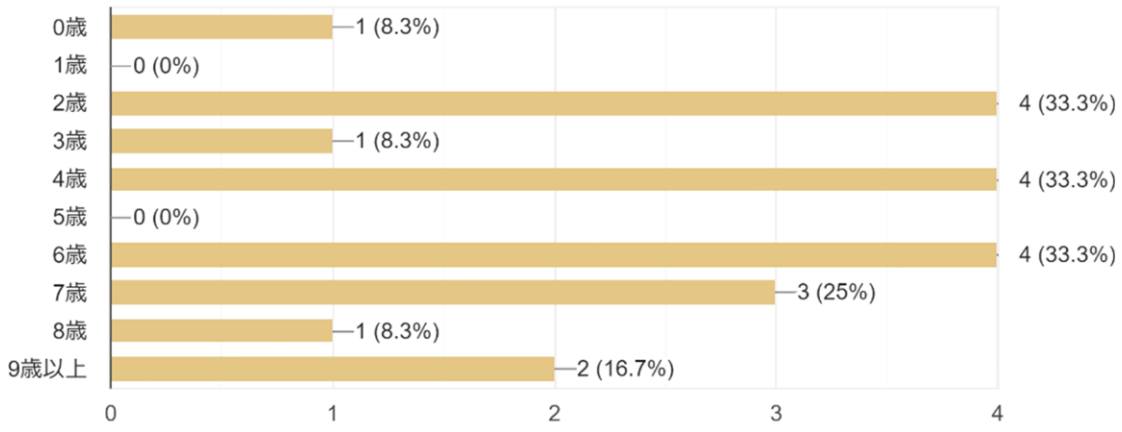
お子さんの人数

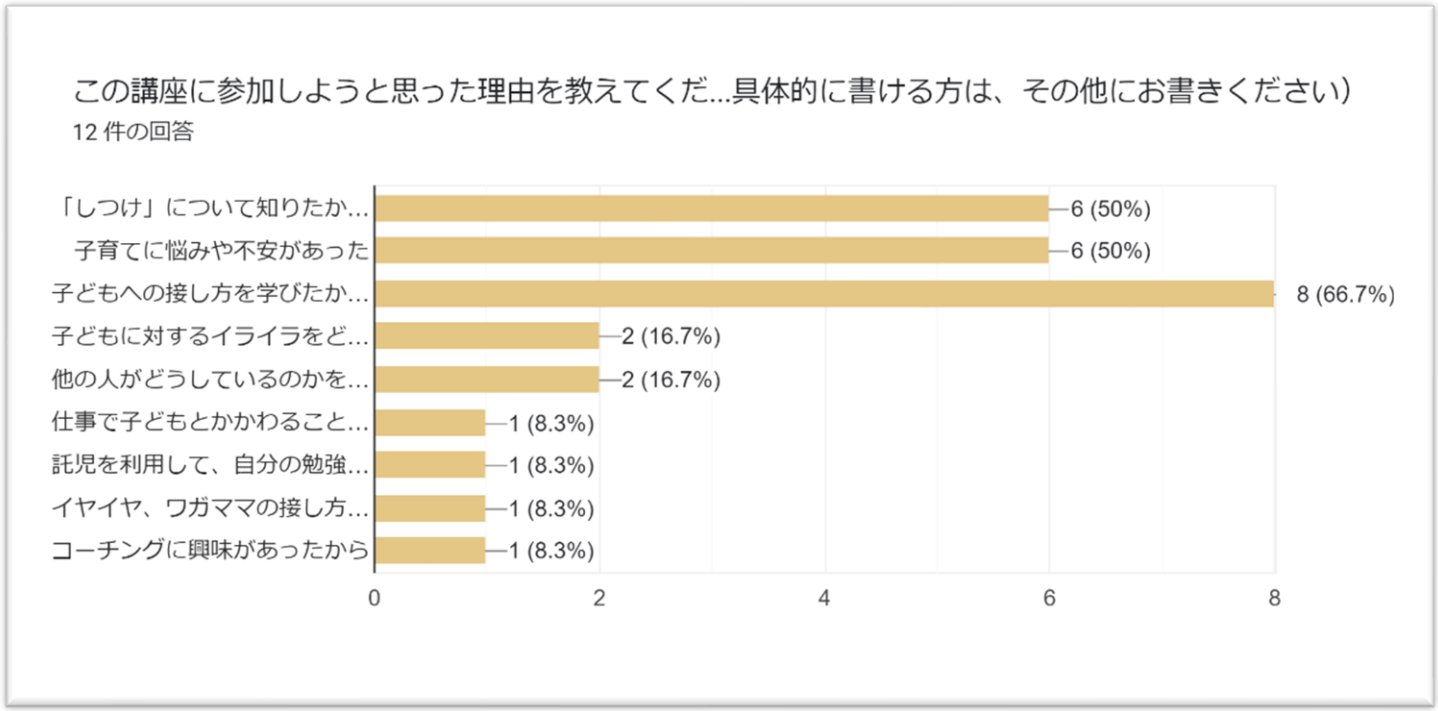
12 件の回答



お子さんの年齢　（複数の方は該当する年齢に☑）

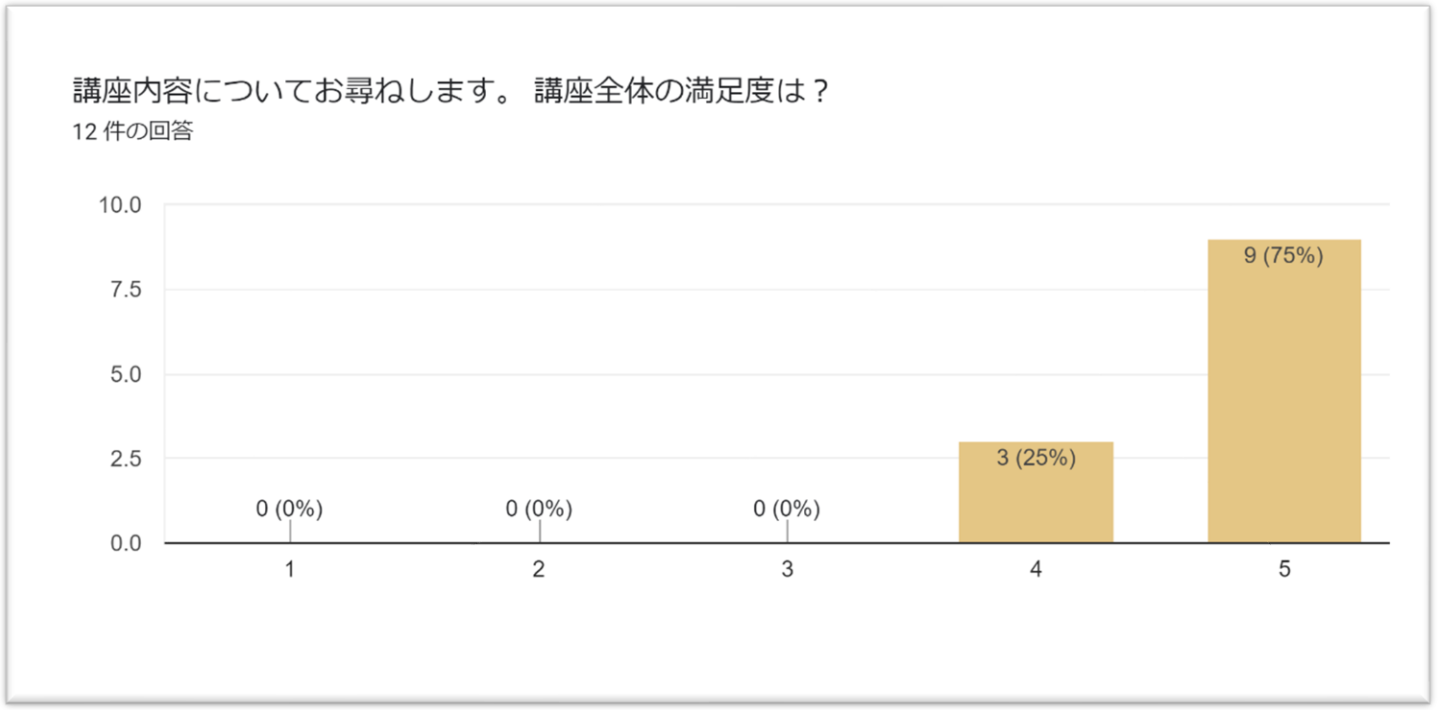
12 件の回答





項目

・しつけについて知りたかった
・子育てに悩みや不安があった
・子どもへの接し方を学びたかった
・子どもに対するイライラをどうにかしたかった
・他の人がどうしているかを知りたかった
・仕事で子供にかかわることが多いので
・託児を利用して自分の勉強時間が欲しかった
・イヤイヤ、ワガママの接し方、どうしたら言うことを聞いてもらえるのか
・コーチングに興味があったから

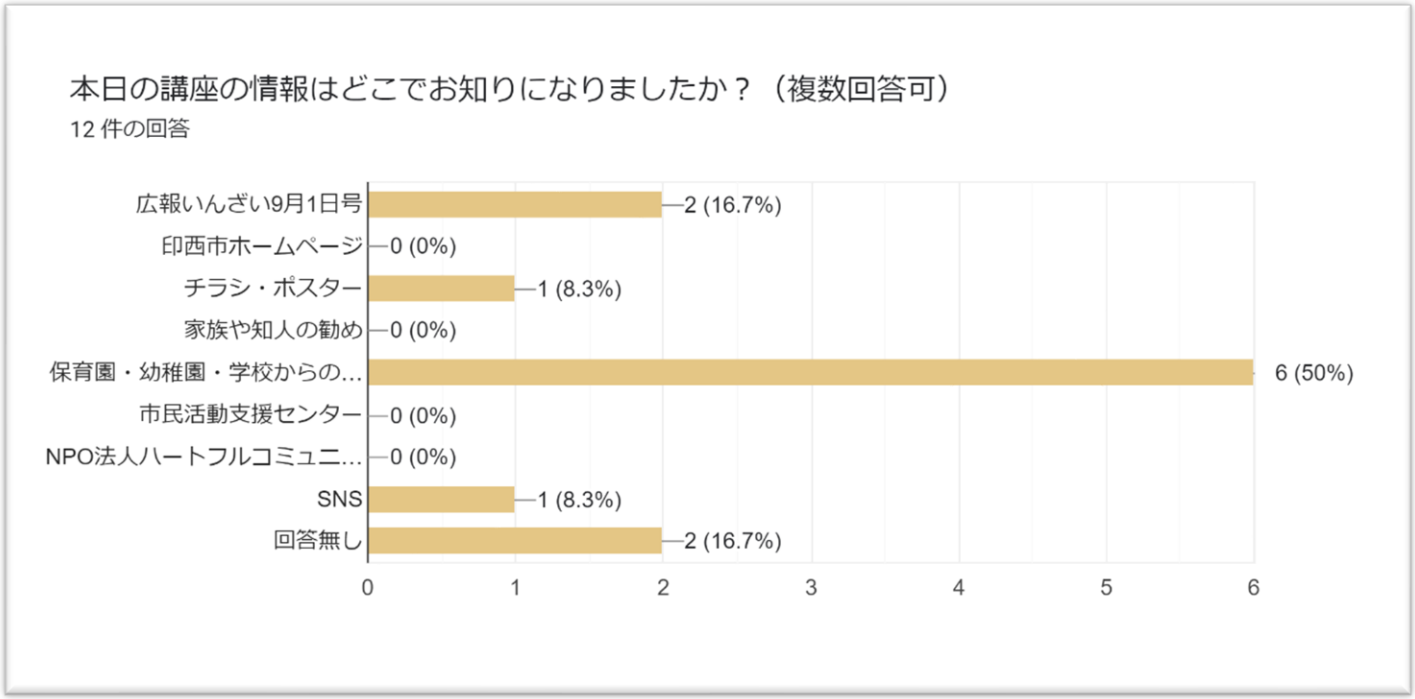


■講座に参加してよかった事はどんなことですか？

・自分の子どもに対する態度でダメなことばかりを反省していたが、講座で教えていただいたことを、普段からやれているところもあった。自信がなくマイナスな気持ちが強かったが、出来ていることもある、と見つめ直すよいきっかけになったと思います。
・私だけでなく、同じような悩みや不安を持っている方がいるんだなと感じることができました。
・共感する会話の例がわかりやすかったです。
・子どもの気持ちに共感することの大切さが改めて、ワークを通して実感できました。ありがとうございました。
・今日、今からでも実践できる、簡単なことがたくさんあるんだなぁと改めて感じることができました。
・小学校入学前に保護者から親、ヘルプからサポートの時期にきていると知れてよかった。
・他の方がどのような事に悩んでいるかを知ることができてよかった。
・共感の大切さがわかった。なかなか指示が通らず、また、２学期からしてほしくない行いが増えていたが、声かけの仕方を変えてみようと思った。
・日頃の自分の行動（育児法）を振り返ることができてよかったです。
・具体的な子どもへの接し方、声掛けがわかってよかったです。
・ペアワークで子供側の気持ちも確認できて、親の接し方次第なんだなと改めて感じました。
・みじかに感じ、勉強になりました。
・我が子だけでなく、皆さん同じような悩み、気持ちでいるんだなぁと心強く思い、少し力を抜くことができたと思います。共感してできていることを褒める！忘れがちでした。
・「しつけ」について知りたいというママたちと会話できる時間があってよかったです。
福田さんのやさしい話し方と講座の内容に癒されました。

■家に帰ってやってみようと思ったことは何ですか？

・子どもに対して素直に謝る。
・共感・できたことを口に出してみる
・共感する会話やってみます！！（上の子にもついつい怒ってしまうので）
・イライラしたら、ジャンプや走ったり、体を動かそうと思います。
・日々追われていると、子どものやることが目について怒ることが増えておりますが、
できたことに目をつけてほめてあげたいと思いました。
・できたことに目を向けて伝えていきたいです。
・気持ちを切り替える方法を息子に聞いてみようと思った。
・まず、思いを受け止める。 指示する際、肯定的な言葉をつかう。
・もっと、子どもの気持ちに寄り添ってみようと思いました。
・自分のリフレッシュ法を考えてみようと思います。
・抱きしめる！
・できたこと、約束を守ってくれたことなどほめたり、ありがとうと言いたいです。
・やったこと、できたことの承認。

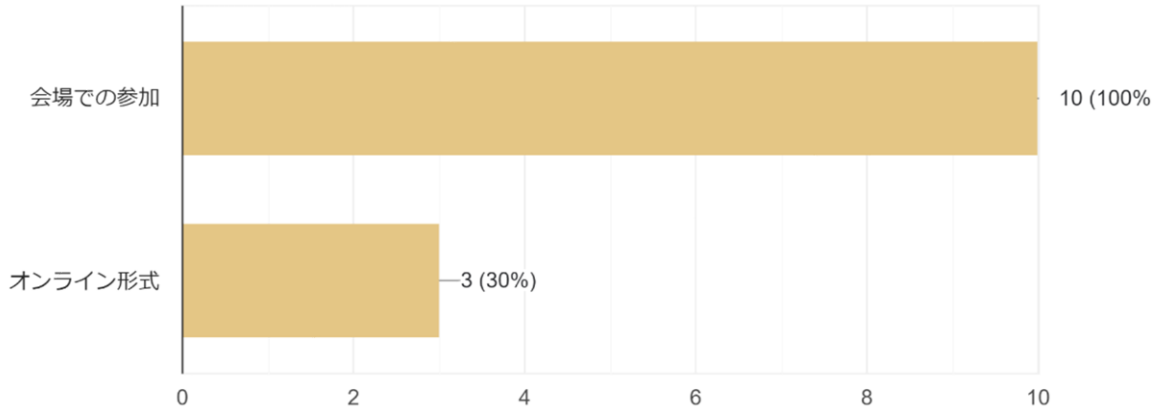


■今後どのようなテーマの講座があれば参加したいですか？

・しつけ・褒め方・母親の気持ちのコントロールの仕方
・夫との子育てへの価値観の違いにどう対応していくか
・子どもの接し方についての講座を多くやっていただけるとありがたいです。
・コーチングをもっといろいろ知りたいと思いました。
・「成長の発達障害の疑いがある子どもへの対応について」あると勉強になるので嬉しいです（7 歳の息子が ADHD のグレー診断されているので）
・子育てについて全般
・教育関係、子育てに役立つ講座
・コーチング
・親と子とかかわり方声掛けの仕方
・学校での困りごとに対しての親のかかわり方。

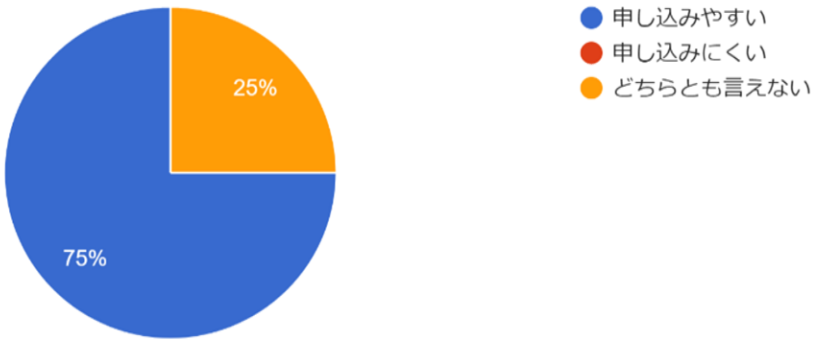
どんな講座形式がいいですか？

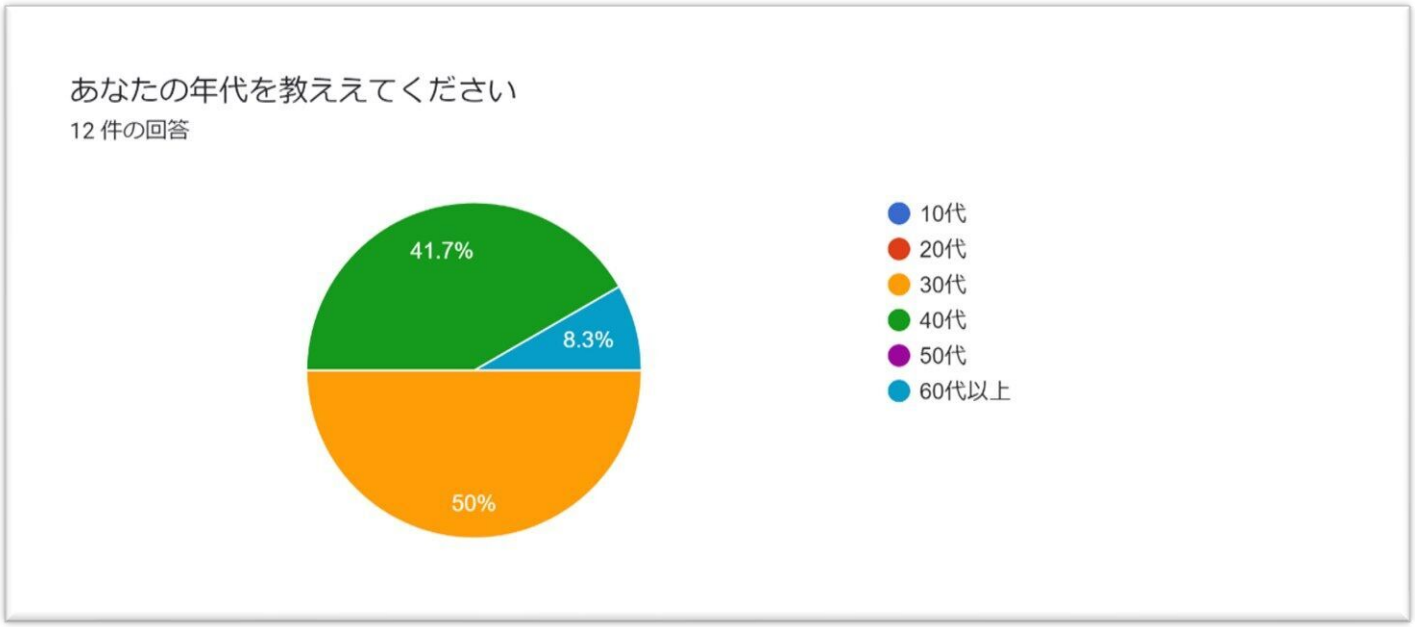
10 件の回答



今回の電子申請での申し込みについて

12 件の回答





■ご感想、ご意見などがあれば、ご自由にお書きください

・家にいると一人で考えすぎたり、ふさぎ込んでしまっていたけれど、今回参加して気持ちが少し軽くなりました。ありがとうございました。
・ありがとうございました。 10 歳の子と 3 歳の子も同じなんだなと勉強になりました。
帰ったらよいところを褒めてあげたいと思います（特に上の子）
・子育てに関する講話を身近な場所で開催していただけてとてもありがたいです。
貴重なお時間ありがとうございました。
・託児付きでゆったりと受講できました。有意義な時間をありがとうございました。
・今回の講座の方を先にやってほしかった。この後思春期講座を聞いたほうが流れがわかりやすかったと思います。
・2 学期に入り、子どもが学校などでうまくいかないことが多く、思い悩んでいたところに今回の講座を受けて、子どもへの声がけの仕方を変えてみようと思うことができました。
・楽しくよいお話が聞けて良かったです。ありがとうございました。
・今日はありがとうございました。自分の子育てを見つめ返す時間になりました。

印西市子ども家庭課主催　乳幼児期子育て講座

子どもを幸せにするしつけ

～しつけの前に大切なこと～

言うことを聞かない子どもに怒りすぎたり、
『しつけ』ってこれでいいのかな？と思う事ありませんか

この講座では、そもそも、『しつけ』とは何かを一緒に考え、
「ほめる」「叱る」よりうまくいくやり方を、
参加者同士の対話や、体験ワークを通して学びます。

参加費無料
先着20名
（事前申込制）

日　時 ▶ **10月22日（火）10:00～12:00**

会　場 ▶ **ふれあいセンターいんば**
（千葉県印西市美瀬1丁目25番地 ）

対象者 ▶ 市内在住の1歳半～
小学校低学年の保護者

講　師 ▶ NPO法人ハートフルコミュニケーション理事
福田潔子

講座内で、参加者のグループワークがあります
＊託児は予約制　先着5名　＊託児情報は裏面をご参照ください。

申し込み

9月9日（月）9時～　10月18日（金）17時締切
右の2次元コード、又はURLよりお申し込みください

https://apply.e-tumo.jp/city-inzai-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=34214

お問い合わせ ▶ 子ども家庭課児童相談係　電話：0476-33-4961

託児情報▼

★対象年齢：生後6ヶ月から未就学児まで

先着5名
（要予約）

～託児に必要な持ち物リスト～

3歳以上 ▶
- □手拭きタオル
- □着替え1組
- □水筒（麦茶など）
- □ビニール袋（汚れた物をいれるため）

3歳未満 ▶
- □手拭きタオル2枚
- □着替え1組
- □肌掛け
- □バスタオル
- □マグ等飲み物
- □オムツ
- □おしりふき
- □ビニール袋（汚れた物をいれるため）

＊すべての持ち物に名前を記載

団体紹介▼

NPO法人ハートフルコミュニケーション

ハートフルコミュニケーション®のテーマは子どもの幸せな自立。
そのために子どもの「生きる力」を引き出すことを提案しています。
子育てにコーチングを取り入れたプログラムを全国各地の自治体からの
依頼を受け実施。

詳しくはホームページをご覧ください

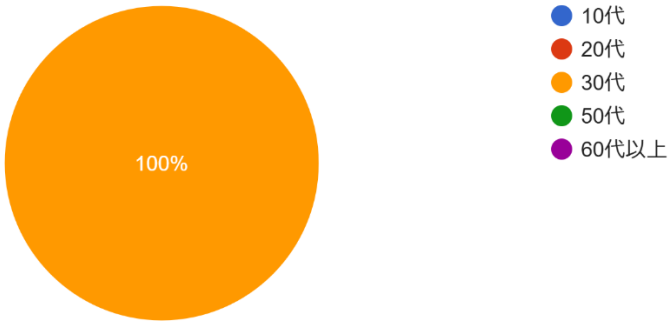
ホームページ
http://www.heartful-com.org
ハートフルコミュニケーション 検索

★子育てIdea Box
http://www.heartful-com.org/html/02_16.html

2024 年度乳幼児期連続講座アンケート結果

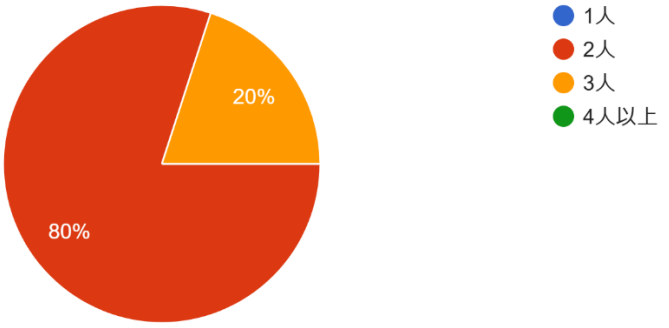
あなたの年代を教えてください

5 件の回答



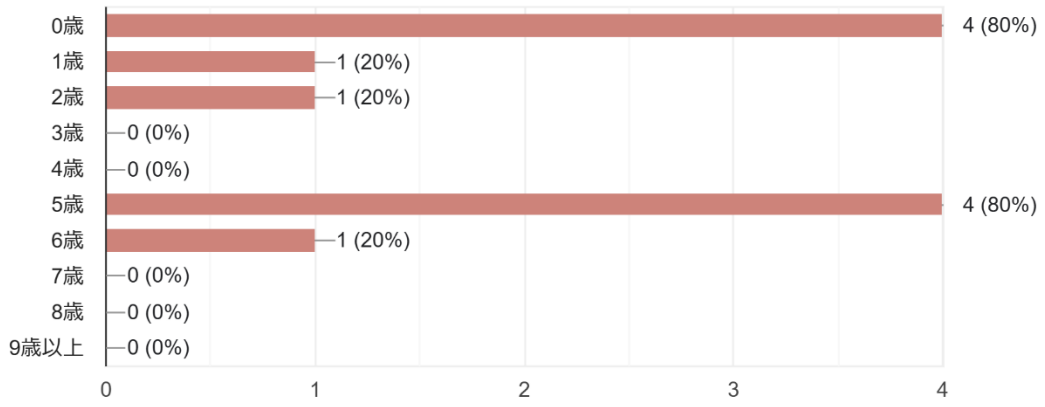
お子さんの人数

5 件の回答



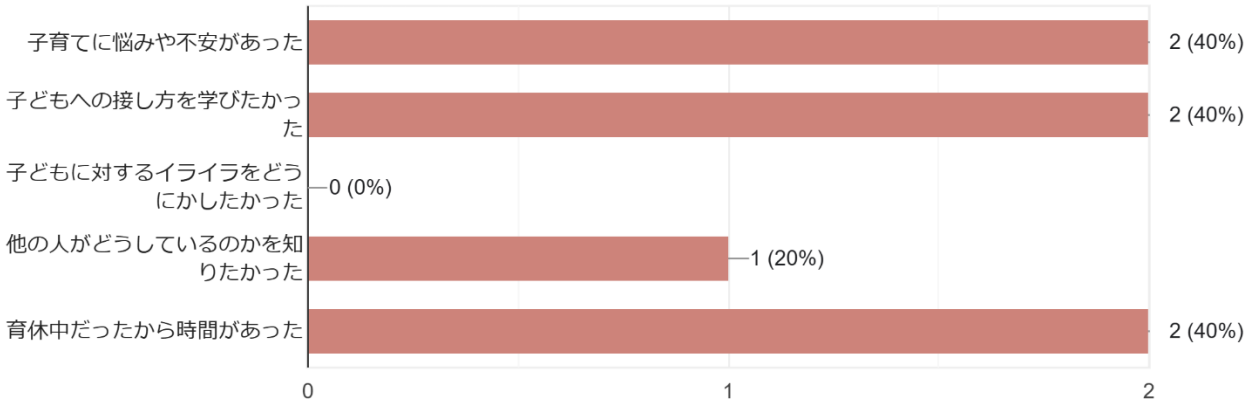
お子さんの年齢 （複数の方は該当する年齢に☑）

5 件の回答



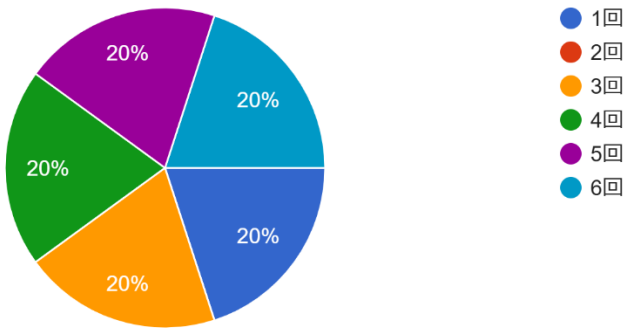
この講座に参加しようと思った理由を教えてくだ...具体的に書ける方は、その他にお書きください）

5 件の回答



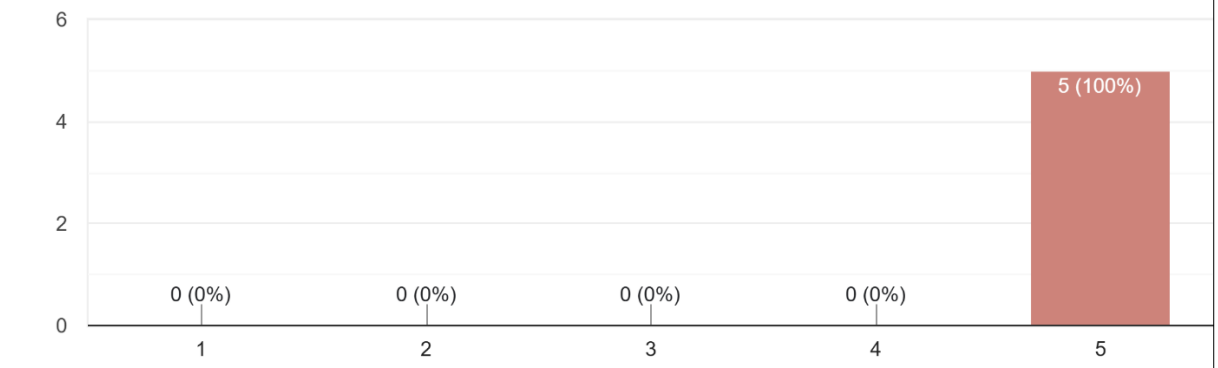
参加回数を教えてください

5 件の回答



講座内容についてお尋ねします。 講座全体の満足度は？

5 件の回答



講座に参加してよかった事はどんなことですか？ 5 件の回答

・自分の考えを言葉として発することができてよかったです。
他の人の考えをきくことで学ぶことがとても多かったです。

・たくさんの方とお話しすることができ、自分にとって安心できる時間でした。
色々な方の話を聞くことができて気づきが多かったです。

・自分の人生を振り返り、子供として、人として経験したことを思い出せたこと、
それが自分の子どもへの共感力につながると思います。また育児の軸が作れた気がします！

・他の人の悩みや考えをきけたこと。

・他の人の育児を知ることができた

やってみてうまくいったことはありますか？具体的にお書きください。 5 件の回答

・娘の自立について　食事の食べ終わる目標を決めてみること・保育園のかばんを自分で片づけること

・一方的ではなく、子どもの気持ちを確認することで、穏やかな時間になった気がします。

・子どものお風呂いやいやをルーティン化して「外から帰ってきたらするお風呂」がうまくいきました。

・1 回しか参加できなかったが、今後の育児に活かしていきたい。

・5 歳児への声かけを変えてみると、話を聞いてくれるようになりました

連続講座でよかったことは何ですか？また、もっとこうあればよかったということがあればお書きください。

5 件の回答

・もっとアクセスのよい場所であるとよかったと思います。 今の形だと１０人だと多めかとも感じました。

・参加者の方とも顔見知りになれて、何かあったら次回の講座で聞こう！と思えて本当に良かったです。

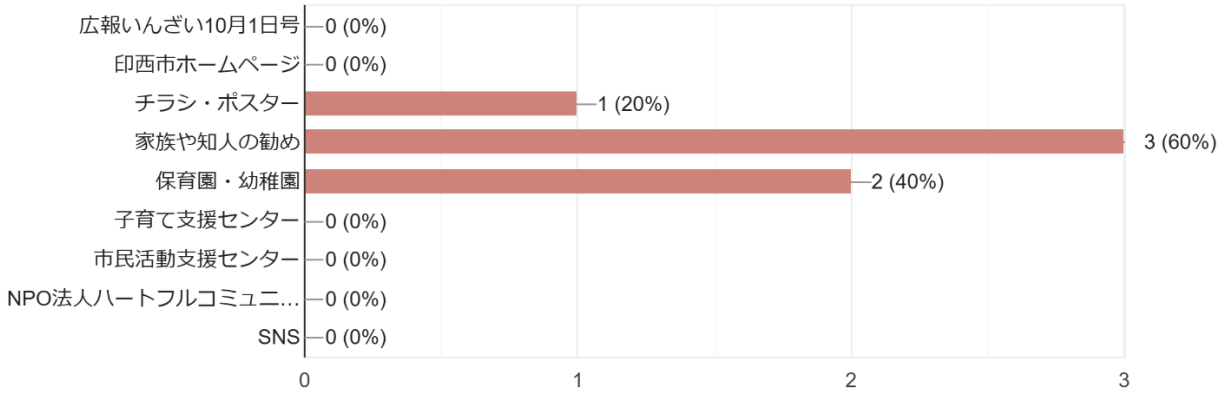
・他のお母さんの話を聞いたり、ベビちゃんたちの成長を見れたことは連続でよかったです。

・みんなが話しながら固い雰囲気でなく、話しやすい雰囲気で話せたこと。

・少しずつ聞くことができて、一つの課題にじっくり向き合うことができました。

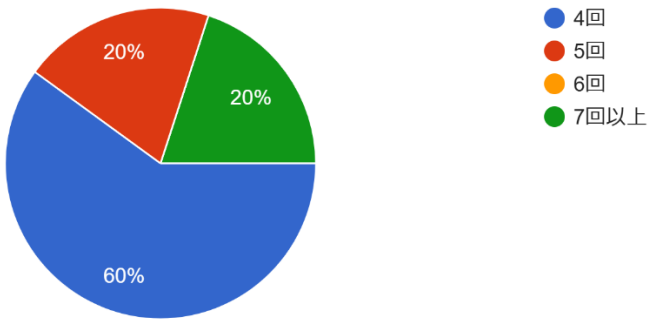
本日の講座の情報はどこでお知りになりましたか？（複数回答可）

5 件の回答



今後、同様の連続講座を開催する場合、何回がよいと思いますか？

5 件の回答



今後開催してほしい講座のテーマがあればお書きください 2 件の回答

・年代に合わせたテーマ"思春期編"など、、

・子育ての悩みを話してみんなで意見を言うようなもの。

その他、ご感想、ご意見などがあれば、ご自由にお書きください。 4 件の回答

・毎回楽しみに参加させていただいていました。本当に貴重な時間を過ごすことができました。
終わってしまうのが寂しいです、、、、ありがとうございました！

・アットホームな雰囲気でとても楽しかったです。 とても勉強になりました。ありがとうございました。

・今後の子育てに活かせる話がたくさんありました。 ありがとうございました。

・アンケートはあとで電子がよいかもです。 講座の内容はとてもよかったです！

印西市子ども家庭課主催　　乳幼児期子育て連続講座

【ハートフルセッション】乳幼児の子どもの心のコーチング

～話して見つけよう！子育てのヒント～

「これってうちだけ？」「みんなはどうしてるの？」と
日々の子育てに迷ったり、悩んだりすることはありませんか

ハートフルセッションは、『子どもの心のコーチング』（菅原裕子著・PHP 文庫）の内容をもとに、日常で起こる子育てのあんなこと、こんなことを参加者同士話しながら、自分に合った子どもとの接し方を見つける時間です。（6 回連続講座）

参加費無料
先着10名
（事前申込制）

日　程　▶ 2024 年
①11/20 ②11/27 ③12/11 ④12/18
2025 年
⑤1/8 ⑥1/22
全日程水曜日 10:00～12:00

会　場　▶ 印西市役所
（千葉県印西市大森２３６４－２）
①②③④大会議室　　⑤⑥25 会議室

対象者　▶ 市内在住の 0 歳児（申込時）の保護者

講　師　▶NPO 法人ハートフルコミュニケーション理事
福田潔子

＊託児なし、0 歳児のお子様の同席可
＊原則として全６回の講座に参加できる方を対象としますが、
詳細はお問い合わせください。＊講座内容は裏面をご参照ください。

申し込み

10 月 1 日（火）9 時～　11 月 15 日（金）17 時締切
右の２次元コード、又は URL よりお申し込みください

https://apply.e-tumo.jp/city-inzai-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=34906

お問い合わせ　▶　子ども家庭課児童相談係　　電話：0476-33-4961

連続講座内容▼

【ハートフルセッション】では、毎回、ひとつのテーマについて参加者同士で語り合います。それぞれの気持ちや考え、経験に耳を傾けていくなかで、様々な気づきが起こり、ひとりひとりが自分らしく、より良く生きる方法や在り方を見つけていくことができます。親が子どものコーチとなって引き出し育てたい「3つの力」とは何か？その力を日常の中でどうやって育てていくのかを一緒に考えます。

日程＆テーマ

第1回 11/20(水)	親の役割 ～ヘルプとサポート～
第2回 11/27(水)	子どもに教えたい3つの力　①愛すること ～生きる力の土台となる「自己肯定感」を育てる～
第3回 12/11(水)	子どもに教えたい3つの力　②責任 ～自分で考え行動する力を育てる～
第4回 12/18(水)	子どもに教えたい3つの力　③人の役に立つ喜び ～人との良好な関係を築く土台を育てる～
第5回 1/8(水)	子どもを幸せにするしつけ ～怒りの自動スイッチをオフにする～
第6回 1/22(水)	親の幸せは自分で作る ～子どもの幸せの第一歩は親が幸せであること

団体で開催した講座の参加者の声▼

悩んでいるのは自分だけじゃなかったとわかってホッとした。

育児休業中に学べて、心に余裕ができた。

いろんな人の意見や考え方が聞けて参考になった。

話を聴いてもらえて気持ちが軽くなった。

自分の子育てこれでいいんだと安心した。

団体紹介▼

NPO法人ハートフルコミュニケーション

ハートフルコミュニケーション®のテーマは子どもの幸せな自立。
そのために子どもの「生きる力」を引き出すことを提案しています。子育てにコーチングを取り入れたプログラムを全国各地の自治体からの依頼を受け実施。

詳しくはホームページをご覧ください

ホームページ　http://www.heartful-com.org

ハートフルコミュニケーション　検索

★子育て Idea Box
http://www.heartful-com.org/html/02_16.html

（提案書 様式①－１）

協働の機会提案書（新規提案用）（修正案）

2023 年 9 月 21 日

印西市長　　様

（登録者）登録番号　01 ― 001
名　称 NPO 法人ハートフルコミュニケーション
千葉エリア
所在地　印西市瀬戸[redacted]
代表者職氏名　福田潔子
連絡先　[redacted]

企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

提案事業名	~~家庭教育力の向上支援事業~~ → 虐待予防事業 『子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子どもの心のコーチング』
現状・課題 （指定テーマ型の場合はテーマ名のみ記入）	核家族化が進み、地域とのかかわりも少なくなり、子どもの生活形態も変化し、人間関係の希薄化による「家庭教育力」の低下が懸念されていることは、「第二期印西市子ども・子育て支援事業計画」でも課題として提示されている。コロナ禍における社会の変化のスピードは著しく、SNS 等での情報があふれ、必要な情報を選び取ることが難しい中で、子どもを産み育てることへの不安が広がっている。また、2020 年 4 月より、子どもへの体罰が禁止となり「しつけ」に関心を寄せる親が多い一方で、どのようにしつけていいのかわからないという悩みも多く、家庭内での問題が表面化せず、しつけの名の下に行われる虐待などの痛ましい事件が繰り返されている。~~子どもを健全に育てるための家庭教育力の低下は著しく、不登校やいじめ問題に親が対応できずに引きこもりへと発展するケースも増えている。~~
提案理由	子どもの健全な育成のためには、乳幼児期において、親子の信頼関係を構築することが大切である。なぜなら、そのプロセスで、子どもの生きるために欠かせない力、「自分で考えて行動する力」の土台となる、子どもの「自己肯定感」を育てることができるからである。しかし、その大切な時期に子育てのやり方がわからずに、子育てにストレスを感じ、「体罰」や「ネグレクト」といった虐待につながりかねない事態が起きている。さらに、思春期になると子どもへの接し方に悩む親が増加している。そこで、虐待予防の観点から、~~そのためには、「親自身の成長を促す学びの場」が必要である。コロナ禍での親同士のつながりがさらに希薄になった現状を鑑み、まずは、乳幼児期の親向けに特に~~「しつけ」に焦点をあて、乳幼児～思春期までの親を対象にした、体罰ではなく「対話による子育て」を学ぶ機会を作ることが急務である。

提案内容 （予算の概算も記入）	~~子育て支援拠点などでの、乳幼児の親向けプログラムの実施~~ ① 参加型・体験型単発講座『子どもの心のコーチングワークショップ』 ~~1回完結講座（1時間）× 3カ所で実施~~ ・乳幼児期向け『イヤイヤ期の子どもとの付き合い方』 1回 90分 ・思春期向け 『思春期の子どもとの付き合い方』 1回 120分 ② 対話型連続講座『ハートフルセッション』 連続6回の講座（1回2時間） ×~~2か所~~→1か所で実施 予算概要：約30万円
貴団体の特性、協働で実施するメリット （提案者が事業実施できる能力や有利なアピールポイント）	① 当団体では、「子どもの幸せな自立」をテーマに、親の家庭教育力の向上を図るため2006年のNPO設立当初より、教育委員会、地方自治体などからの依頼を受けて講座を実施。実績が豊富である（別紙2参照） ② 「コーチング」を取り入れたプログラムはわかりやすく、日常生活ですぐに試せるものが多く、学びの効果を実感しやすい。 ③ 当プログラムでは、参加者同士が生産的に関わり、成果を作り上げる場面で使われるコミュニケーションスキルである「ファシリテーション」を用いるため、交流会や情報交換会とは違い、参加者が安心して自己開示ができる場づくりをすることで、深い気づきや発見を促すことができる。 ④ 乳幼児期から思春期まで、子どもの発達段階に合わせたコンテンツも豊富なため、子育て支援課児童相談係が対象とする子どもの年齢（0歳～18歳）と合致し、子育て中の親の切れ目のない支援が実現できる。~~この時期に必要な学びを組み込んだプログラムを作成できる。また、人数に合わせたきめ細やかな対応も可能である。~~ ⑤ ニーズに合わせて、オンライン・対面両方での実施が可能。 ⑥ 講師として、当法人代表理事である菅原裕子をはじめ、訓練を積んだ経験豊富なコーチが多数在籍している。
事業実施により得られる効果 （自由提案型は今後の展望も記入）	【効果】 ① 「体罰によらない」子育てを学ぶ場があることで、親の育児不安の解消ができ、子育への自信を得られる。虐待の~~防止~~発生予防につながる。 ② 連続講座参加により、親同士のつながりが期待でき、~~新しいコミュニティーの創出ができる。~~孤立化を防げる。 ③ 行政との協働事業による持続・継続性のある講座展開を図ることで、今後、子どもの成長に併せた切れ目のない支援の実現が期待できる（例：乳幼児期ワークショップ⇒入学サポートプログラム⇒児童期ワークショップ⇒思春期ワークショップなど） 【今後の展望】 継続した講座展開ができれば、親の自主性・課題解決力が向上することにより、子育て世代の地域活動への積極的参加が期待できる。なぜならば、当法人のプログラムは「教え込む」のではなく、寄り添い、問いかけていくコーチングの手法を取り入れているので、参加者に「深い気づき」を与え、親の「考える力」を引き出すことが出来るからである。 また、親がこのプログラムの恩恵を受けて、成長し、一人の大人として自立することができれば、自身が体験したプロセスを後進に伝えていこうという意欲につながり、継続して学び合う循環を生み出すことが出来る。 さらに、その学びを生かせる場を行政と共に作り出すことで、子育て・親育てを健全に進める環境づくり、地域づくりにつなげていくことが可能であると考える。そのために、初年度は乳幼児期の親の学びの場を作ることから始め、5年後、10年後の未来を創る人材を育てていくことを視野に入れた多角的で、継続的な事業を今後も提案していきたい。

講座詳細

1）参加型・体験型単発講座

■乳幼児（未就学児向け） 90 分～120 分

タイトル	イヤイヤ期の子どもの向き合い方
目　的	育児に対する知識不足による子育ての不安を解消する しつけ本来の意味を理解し、体罰によらないしつけの方法を手に入れる
目　標	しつけとは何かがわかり、対話による適切なかかわり方を見つける 親の感情のコントロール法を手に入れる
定　員	15～20 人　託児あり

■思春期向け　120 分

タイトル	思春期の子どもとの付き合い方
目　的	親からのコントロールが効かなる時期の子どもをどう支えるかを一緒に考える 親のストレスを緩和する
目　標	思春期とはどういう時期かがわかる 親の立ち位置を見直し、子どもの自立を促すかかわり方を手に入れる
定　員	20 人～30 人　託児なし

2）対話型連続講座

タイトル	**ハートフルセッション『乳幼児の子どもの心のコーチング』**
目　的	日常の中で出会う様々なことに対応できる知恵とスキルを得る。 子育ての喜びや悩みを分かち合うことで、親のストレスの緩和と成長を促す。
効　果	・テーマに沿った問いかけに対し、参加者同士で話すことで深い気づきが生まれる。 ・連続講座であることで振り返ることができ、子どもへの変わり方の行動変容が起こる。 ・人の話を聞くことで、悩んでいるのは自分だけでないことを知り、安心感が生まれる。 ・人の話から自分の子育てのヒントを得ることができ、視野が広がり選択肢が増える。 ・回を重ねるごとに参加者同士サポートしあう関係性が生まれ、地域で子育てすることへの安心感を得ることができる。
定　員	各回 10 名　託児なし・子連れ参加可

各回テーマ・内容

第 1 回テーマ	親の役割 ～ヘルプとサポート～ 親のあり方を考える。ヘルプとサポートの違いを理解する
第 2 回テーマ	子どもに教えたい 3 つの力　①愛すること ・子どもの生きる力の土台となる「自己肯定感」をどう育てるか ・子どもが「愛されている」と感じるかかわり方を見つける
第 3 回テーマ	子どもに教えたい 3 つの力　②責任 ・自分で考え行動する力を育てる
第 4 回テーマ	子どもに教えたい 3 つの力　③人の役に立つ喜び ・自分の力を自分以外のために使うことの喜びを教えることで人との良好な関係を築き、社会性を養う
第 5 回テーマ	子どもを幸せにするしつけ ・しつけの目的を明確にし、自分の価値観に出会う 何をいつからどうやって教えていくかヒントを得る
第 6 回テーマ	親の幸せは自分で作る ・親の幸せが子どもの幸せになぜ繋がるのか理解し、 自分が幸せになるためにできることを考える

【印西市での活動実績】 ハートフルコミュニケーション　2023. 6. 26

●企画提案型協働事業への提案

・令和元年 5 月　市民活動団体登録
・令和元年度企画提案型協働事業企画案提出
　アイディア審査　通過

●印西市からの依頼講座の実施

市民活動推進課　男女共同参画係
・「思春期・反抗期の子どもとの付き合い方」 R 元年 12 月 15 日
・「オンライン子育ておしゃべり会」 R3年 2 月 24 日
・「オンライン講演会　あなたらしくの子そだて」 R4年 2 月 13 日

●印西市での市民活動

・令和 2 年 5 月市民活動支援センター団体登録
・令和 2 年 5 月～「オンライン子育ておしゃべり会」立ち上げ
　市民活動支援サンター—HP での告知
　※コロナ禍では、活動はすべてオンライン
・令和 2 年 11 月　市民活動登録団体冊子への掲載(活動紹介)
・令和 3 年 7 月　　市民活動支援センター発行団子通信への団体紹介への掲載
・令和 5 年 5 月 29 日 （対面活動再開）
　「子どもの心のコーチング」講演会＆グループセッション開催
　講演会は川崎からのオンライン配信・グループセッションは印西会場での対面開催

以上

（提案書 様式②）

<table>
<tr><th colspan="4">協働事業計画書</th></tr>
<tr><td>事　業　名</td><td colspan="3">虐待予防事業
『子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子どもの心のコーチング』</td></tr>
<tr><td>事業の目的</td><td colspan="3">育児不安を解消し、虐待を予防する。
「体罰によらない子育て」の方法として、子育てにコーチングを取り入れた講座を実施する。</td></tr>
<tr><td>市の施策上の位置付け及び協働部署</td><td colspan="3">（施策名）子育て支援の充実、虐待の予防
（部署名）子育て支援課　児童相談係</td></tr>
<tr><td>事　業　期　間</td><td colspan="3">令和　6年　4　月　1　日　～　令和　7　年　3　月　31　日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業の内容
詳細に役割分担別に記入（役割分担を、できれば事前に市の担当に相談して記すか、希望を記す）</td><td colspan="2">提　案　者</td><td>市</td></tr>
<tr><td colspan="2">○講座プログラムの作成
○講座の告知チラシ作成
○参加者の募集協力
○講座の実施
○アンケートの実施</td><td>○市公共施設での講座の主催
○講座の告知
○参加者の募集・管理
○関係機関との調整・仲介</td></tr>
<tr><td>事業に要する経　費
※詳細については、様式③による</td><td colspan="2">0円</td><td>300,190円</td></tr>
<tr><td>事業の運営体制
（事業関係者、協力者、有資格者など）</td><td colspan="3">経験豊富な内部講師により、地域に合ったプログラムを作成・実施する</td></tr>
<tr><td rowspan="2">協働のメリット
（各立場にとっての効果を簡潔に）</td><td>提案者</td><td>市　民</td><td>市</td></tr>
<tr><td>・行政との協働を通して、乳幼児期～思春期までの継続的な学びの場を提供できる。
・団体の持っている講座開催のノウハウの活用</td><td>・体罰に寄らない子育ての方法を獲得する
・参加者同士および地域との繋がりを作れる。
・不安で孤独な子育てから、笑顔で仲間と楽しく取り組む安心の子育てへ。</td><td>・虐待の予防・啓発活動の拡充
・顕在化しない家庭内での問題の掘り起こし。
・講座運営の負担軽減</td></tr>
<tr><td>対話方法
市との協議や打ち合わせ方法</td><td colspan="3">年間計画、プログラム内容、集客方法は年度初めに対面にて協議。その後計画に従ってメール等で随時情報交換を行う。チラシ作成や講座実施前には必要に応じて対面で協議。</td></tr>
<tr><td>事業の周知や評価の方法
（具体的な目標値など）</td><td colspan="3">市広報・HP　等で募集記事を掲載。子育て支援拠点・幼稚園・保育園・小中学校などの全保護者向けチラシ</td></tr>
<tr><td rowspan="2">備　　考</td><td colspan="3">関係団体等</td></tr>
<tr><td colspan="3">その他（</td></tr>
</table>

（提案書 様式③）

企画提案型協働事業経費内訳書

総事業費（無償分を含む）　金　425,190　円

市から団体への委託費　（金　300,190　円）

【歳入】

項　目	積算根拠（内容・数量・単価など）	見積り金額(円)
市に負担を求める額	人件費・旅費交通費・チラシ作成印刷費・ 報告書作成印刷費等・アンケート作成集計費	300,190
その他収入		0
提案者負担分		0
無償労働力等換算金額	労働力	(125,000)
合　計（無償分を含めない）		300,190
無償分を含めた合計額		(425,190)

【歳出】

項　目	積算根拠（内容・数量・単価など）	見積り金額(円)
人件費 プログラム作成・実施	① 単発講座×2回 プログラム作成および実施 2回×33,000=66,000 アシスタント　2回×5,500=11,000 ② 連続講座「乳幼児向け子どもの心のコーチング」 プログラム作成および実施 6回×11,000/回=66,000 アシスタント　6回×5,500/回=33,000	66,000 11,000 66,000 33,000
会場設営・撤収	1,000円×2時間×2人×8回＝32,000円	32,000
旅費	① 講師・アシスタント交通費 2回×2,000/回×2人×=8,000 ② 講師・アシスタント交通費 6回×2,000/回×2人=24,000	 32,000
チラシ作成費	チラシデザイン作成費1講座5,000円×3件=15,000	15,000
チラシ印刷費	周知チラシA4印刷 乳幼児期1,300部×2件　4,960円×2=9,920 思春期　400部×1件　3,110	13,030
報告書等印刷費	用紙及びインク代　2,160	2,160
アンケート作成・集計	1,000円/h×30時間	30,000
提案者が負担する 無償労働力	1,000円×5時間×25人＝125,000 ※千葉県最低賃金をもとに算出 (準備・打合せ・広報協力・報告　)	(125,000)
提案者が負担する 無償機材等	なし	(　0　)
合　計（無償分を含めない）		300,190
無償分を含めた合計額		425,190

（提案書　様式④）

年間事業スケジュール

実施予定日	活　動　内　容			参加人数
4月中旬 4月下旬	市との打合せ、契約 年間計画、全体講座プログラム内容、告知方法時期の検討			2名 2名
6月	講座内容の検討 内容の決定		会場の検討	2名 2名 2名
7月	講座詳細決定 広報掲載依頼 チラシ作成			 <u>2名</u>
8月	チラシ配布			11名
9月	参加者募集 受付スタート			
10月	アンケート作成 アンケート集計	 単発講座 ①　実施 ②　実施		<u>1名</u> <u>2名</u> <u>2名</u> <u>1名</u>
11月	アンケート作成 アンケート実施		連続講座 1回目実施 2回目実施	<u>1名</u> <u>2名</u> <u>2名</u>
12月	アンケート実施		3回目実施 4回目実施	<u>2名</u> <u>2名</u>
1月	アンケート実施 アンケート集計		5回目実施 6回目実施	<u>2名</u> <u>2名</u> <u>1名</u>
2月	結果まとめ			2名
3月	市への実績報告			2名

細字：無償労働人数

<u>太字：事業実施人数</u>